きょうの天気

	6時	9	12	15	18	21	24
京都			1	2	5	5	3	1
舞鶴			0	1	3	3	1	1
福知山			-1	0	3	3	1	0
大津			2	3	4	4	3	1

天気の下の数字は予想気温。

でよみ あす

日出	7:03
日入	17:14
月出	18:59
月入	7:37

月齢16.7

満潮	(	2:09
		16:20
干潮	(	9:53
		21:19

中潮（舞鶴港）

ひとこと

内戦で失われつつあったカンボジア伝統の絹織物を復興させた森本喜久男さんの活動を紹介する写真展を企画した立命館大学の研究員中倉智徳さん（30）＝京都市下京区

復興への活気 感じて

昨秋、カンボジアの「伝統の森」を訪れたのがきっかけとなりました。同国北部のシェムリアップ郊外にある森は、森本さんが荒れ地を買い取り作った村です。織物を生活基盤とする35世帯が暮らしており、子どもがとても多く活気がありました。

写真展ではカメラマンの内藤順司さんが伝統の森で撮影した写真をお借りしました。内藤さんは、人々が内戦から復興する様子を伝えようと、撮影したそうです。展示中の親子らの笑顔から、それが感じ取れます。

紙面下部に掲載している「善意の小箱」「記念日おめでとう」「誕生日おめでとう」の申し込み、問い合わせは、京都新聞社会福祉事業団☎075（241）6186へ。「記念日おめでとう」は、会社・団体の創立記念日に1000円をかけた寄付金（20周年未満は2万円）を高齢者福祉事業にあてます。「誕生日おめでとう」は、年齢に100円をかけた寄付金（20歳未満は2000円）を「愛の奨学金」にあてます。

ぬくもりの仕事

大島紬の染織図案家 逸見（へんみ） 克司（かつし）さん（63）＝宇治市伊勢田町

豊かな発想で女性美しく

細い筆で図案を仕上げる逸見さん。巧みに筆を操る（宇治市伊勢田町）

ため息が出るほど優雅な大島紬は、おしゃれな街着の着物の代表格。繊細な手織りのしゃれた色とデザインは、着物好きならあこがれる着物だ。逸見さんは、日本でも数少ない大島紬専門の染織図案家。これまでに1万点を超える図案をデザインしてきた。

岡山県の生まれ。小さいころから絵を描くのが好きだった。高校卒業後、京都の図案家に弟子入りし、さまざまな図案を学んだ。

逸見さんは100色ほどある絵の具を混ぜ合わせ、着物のデザインにあった色を生み出す。10種類の太さの筆を使った手描きの繊細な柄と、色の濃淡の上品さが美しい。21歳で日本図案家協会準会員展の東京都知事賞を受賞するなど、若くから才能を評価された。

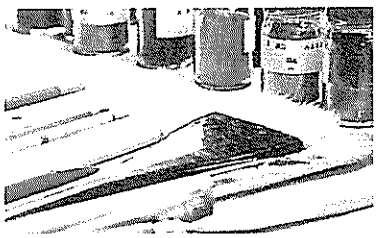
23歳のとき、展覧会に出品した図案が大島紬の問屋の目に止まった。大島紬は奄美大島周辺で織られる伝統的な着物だが、当時、伝統的な泥染めや藍染めだけでなく、さまざまな色を使った新しい図案が求められていた。逸見さんの柔らかい色の濃淡は人気で、次々に大島紬の注文が舞い込んだ。30歳で独立。年間400もの柄を考えた。

古典的な幾何学柄から、バラをモチーフにした現代的な柄など多様なデザインは、雑誌でも紹介される。1日に1柄以上という驚くほどの発想の源は、散歩や美術館、雑誌という。いつ発想が浮かんでもいいように、寝床にもメモを置いている。

「デザインはサービス精神がなくちゃ。いろんな年代、地域の人に合うように。そして、やっぱり女性が美しく見えるように、自分が女性に着てもらいたいデザインだなあ」と明るく笑う。他人の立場でデザインを考える柔軟な性格も豊かな発想につながっているという。

昨秋、宇治市の技能功労者表彰を受賞した。「大島紬の魅力をもっと発信したい。死ぬまでこの仕事を続けたいなあ」。受賞を機に思いを新たにした。

（今口規子）



使い込まれた手入れのいい筆と絵の具が仕事場に並べられている

善意の小箱

京都新聞社会福祉事業団

◇19日…◇

【3万円】京極かねよ＝京都市中京区六角通新京極（毎月15日、高齢者30名にかねよ弁を無料で提供した際の寄金と、店内設置の寄金箱に顧客や社員が寄せた12月分の善意を高齢者事業に）

誕生日おめでとう

京都新聞社会福祉事業団

◇20日…◇

▽86歳 長谷川玉栄さん（伏見区淀）

▽85歳 清田安央さん（右京区太秦）

▽70歳 京極隆夫さん

▽63歳 植田隆夫さん（代表取締役社長）

交通安全 ちょっと一言

【通行区分】七条警＝堀川通

【速度】伏見警＝国道24号

20日

三木 隆民（みき・たかし＝元福知山市議）18日死去、89歳。自宅は福知山市堀1390。葬儀・告別式は21日午後2時、福知山市長田野町2丁目1の2、市浄苑で。喪主は長男伸（のぶる）氏。

本社見学

19日 京都市北区の京都教育大学附属京都小中学校5年B組の皆さん

本社見学をご希望の方は、京都新聞文化センター☎075－256－0007（月曜日～金曜日、午前10時～午後5時）へご連絡下さい。

RCV 京都

▼前6・00 Oh！撮って出し（前10・00、後3・00、6・00、8・00、11・00も）▼前9・30 ふれあいまつしょい（後0・00、4・30、5・30、9・00も）▼前11・00 三問王（後10・00も）▼前11・15 あそびば（後0・15、9・15も）▼前11・45 企業伝（後0・45、9・45も）▼前11・45 洛西検定（後5・15も）▼後0・30 西京彩発見（後5・00、9・30も）

FMうじ 88.8MHz

9.00	宇治市探検
9.30	以心伝心888 ▽双子ちゃんフリーマーケットって？詳しくは今週のスポットライト▽久御山町耳よりガイド
12.00	J－POPHITS
13.00	サウンドアラカルト
14.00	Zoom Up／▽京都新聞㊋▽学校版環境ISO認定証交付にズームアップ▽久御山町だより
17.00	J－POP
18.00	柏原芳恵
19.00	M・FILE
20.00	飛び出すラジオ

能

22日後3時半、下京区四条通烏丸角の京都三井ビル4階・佛教大四条センター☎（231）8004。碧川萌子・元おさだ流代表の「京ことばのたのしさ」。定員150人。無料。

立命館土曜講座

22日後2時、北区の立命館大衣笠キャンパス・末川記念会館☎（465）8236。同大学グローバルCOEプログラム「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点」PDらの「デジタルアーカイブから見えてくるもの」（海外で活躍した日本人）の再発見。」

京ことばと町かどの

22日後3時半、下京区西洞院通塩小路下ルのキャンパスプラザ京都。講師は荒川智・茨城大教授。300円。インクルーシブ教育は、障害者が差別を受けることなく障害のない人と共に生活し学ぶ教育。全国障害者問題研究会京都支部、原さん☎（621）6378。

※このページの「まちかど」の市外局番はいずれも「075」です。

これから、22日後2時、下京区西洞院通塩小路下ルのキャンパスプラザ京都。講師は荒川智・茨城大教授。300円。インクルーシブ教育は、障害者が差別を受けることなく障害のない人と共に生活し学ぶ教育。全国障害者問題研究会京都支部、原さん☎（621）6378。

※このページの「まちかど」の市外局番はいずれも「075」です。

8。エッセイスト・熊谷栄三郎さんの「老いを楽しむ。自然の中で、社会の中で」、ミニコンサートなど。定員120人。無料。

第26回国民文化祭・京都2011開催記念

Kyoto Junior Orchestra Concert "The 6th"

第6回 京都市ジュニアオーケストラコンサート

指揮・スーパーヴァイザー／広上淳一

チェロ／古川展生 指導／京都市交響楽団メンバー

1月30日（日）14:00開演（13:15開場） 大ホール

料金／一般 ¥1,000 22歳以下¥500 全席自由

LANCIA

ランチア デルタ 試乗会

1/21（FRI）～1/30（SUN）